

会議録

会 議 名	令和7年度第4回米原市図書館協議会
開 催 日 時	令和8年3月7日(土) 午前10時00分～午前12時00分
開 催 場 所	米原市立近江図書館 かたりべホール
出席者および欠席者	出席者：川瀬修委員、谷口恵理委員、田中理華委員、 桑原義明委員、澤頭英子委員、横山和子委員、 澤村貴生委員、山本由香里委員 欠席者：棚池直美委員 事務局：梶川図書館長、寺義主任、佐藤主事、番野主事
議 題	報告事項 (1) 図書館運営に関する状況報告について (2) 米原市子ども読書活動推進計画(第4次計画)のパブリックコメント結果について 協議事項 (1) 米原市立図書館サービス基本計画(第3次計画)策定について (2) 令和8年度の事業(案)について
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	米原市立図書館サービス基本計画(第3次計画)策定について ・利用者アンケートは、意見を踏まえて事務局で検討後、実施することとなった。 令和8年度の事業(案)について承認された。
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。)	■会長挨拶 暖かくなり、春らしい日が増えてきました。本日は、報告事項・協議事項が多くなっています。時間どおり進めたいと思いますのでよろしくをお願いします。 ・事務局から委員9人中8人の出席をいただいております、会議は成立している旨を報告 報告事項(1) 図書館運営に関する状況報告について ・事務局、資料に基づき説明 ■委員 大人の造形教室はどのようなイベントですか。 ■事務局 近江図書館で11月8日に開催した、新聞紙でエコバッグを作るイベントで、6人の方に参加していただきました。 ■委員

活気があると思います。このようなイベントを今後も続けていただきたいと思います。

■事務局

ありがとうございます。

■会長

「まい読通信」は子ども読書活動推進計画の取組に記載されていますか。

■事務局

記載しております。「まい読通信」は市内の園や学校、図書館、ボランティアがまいばら読書の日等に行った取組を市民に紹介したもので、年4回発行しています。

■会長

ブックアワードの冊子について、ある程度の賞を受賞した本は基本的に購入するという収集方針でしょうか。

■事務局

受賞作を必ずしも購入するわけではありません。選んで購入しています。

■委員

「まい読通信」の記事が令和7年度予定になっていますが、令和8年度の間違いでしょうか。

■事務局

令和7年度に実施した取組と記事募集した時点で実施予定の取組を掲載しています。

報告事項（2）米原市子ども読書活動推進計画（第4次計画）のパブリックコメント結果について

■会長

既に定例教育委員会の承認を受けて1月に策定したということですね。内容については見直しの時期に図書館協議会で意見を出していただければと思います。

協議事項（1）米原市立図書館サービス基本計画（第3次計画）策定について

①「根拠」「章立て」「スケジュール」

・事務局、資料に基づき説明

■会長

最終は教育委員会で承認いただくということよろしいですか。ではスケジュールはこのとおり進めていただきます。

構成については、図書館の運営方針が図書館の目指す姿や基本目標として明確になってくるかと思います。指標や評価についても聞かせてください。

■事務局

運営方針については、目指す姿や基本目標が最も大きな目指す形であり、それに向かって様々な取組を行うということで計画に記載したいと思います。指標につきましては、第2次計画では指標を定めて年度ごとに評価をしていただいています。第3次計画でも同様に進めたいと思いますが、御意見をいただけると幸いです。

■会長

他の図書館では指標を定めていない図書館もあります。成果が見えにくいこともあり、数値目標ではなく具体的な取組について年度ごとに実施できたか評価し、最終的に第3次計画としてどこまでできたかを評価するという方法もあります。目標としてどこまで達成するか分かりやすいように数値目標として指標を設定されるかと思いますが、そのあたりも含めて検討していただければと思います。

■事務局

第2次計画での指標の目標値が高く、達成が難しいものもありますので、今回数値目標を設定するのであれば適切な値にしたいと思います。

■会長

人口が減少しているのにプラスの目標を立てても達成できないので、貸出冊数の減少等をここまでの数に抑えるといった数値目標も必要かと思います。

次年度からサービス基本計画について具体的に協議していきますので、その時に御意見をお願いします。

②「来館者アンケート」「非来館者アンケート」

・事務局、資料に基づき説明

■委員

子育て中の保護者同士が交流する機会づくりなどいい設問が増え、前回の案より答えたくなるものになっていると思います。

■会長

非来館者へのアンケートはどのように実施する予定ですか。

■事務局

図書館に来館されていない方へのアンケートは、市のウェブサイトからアンケートフォームにアクセスしていただいたり、学校から配信して小学校等の保護者に回答していただいたりする予定です。その場合、来館されている方と来館されていない方どちらもいらっしゃるのので、利用状況によって設問が分かれるように設定し、多くの方に回答していただけるようにします。

■委員

アンケート結果はどのように利用者に報告していますか。

■事務局

今回実施するアンケートは、全項目ではありませんが図書館サービス基本計画内で利用者アンケート結果として報告し、ウェブサイト等で公表します。普段の利用者アンケートにつきましては結果の数値を年報に取りまとめ、図書館ウェブサイトで公表しています。

■委員

レファレンスの満足度について項目がありますが、全体的な図書館への利用者満足度はどの程度でしょうか。

■会長

社会教育調査で調査しているかもしれませんが、公共図書館調査には項目がないため、全国的な図書館の満足度は分かりません。それに関連して、満足度を尋ねる時に3択だと「普通」に偏りがちのため5択程ある方が良いかと思えます。

■委員

利用者の質問に対して必要な資料を提供するのがレファレンスサービスですが、よく知らない方は回答そのものを求めて、質問に対する資料提供だけでは不満と感じてしまうのではないのでしょうか。満足・不満の前にもう一つお伝えすることがあるのではないかと思います。

■会長

レファレンス満足度については、レファレンスを使ったことがない人もいるので、レファレンスを知っているか知らないかの項目も必要かと思えます。また、レファレンスを利用した人に役に立ったか聞くと数値として出せると思いますが、それぞれの基準があるので難しいところです。計画策定前と計画実行後に同じアンケートを取ると比較ができるので良いかと思えます。

■委員

レファレンス満足度だけでなく、蔵書や開館時間、施設等の全体的な満足度をお聞きしたいと思います。

■事務局

レファレンス満足度や職員対応満足度をお聞きしているのですが、追加して全体の満足度もお聞きしたほうがよいか迷うところです。

■委員

紙芝居を行った時に静かにしていない子どもに対して「注意しないでほしい」と言われたことがあります。現在は、公共の場では騒がないというルールは無くなったのでしょうか。

■委員

話を聞くときは相手の目を見て静かに聞くように指導しています。当校では互いに問題だと思うことを話し合う活動に力を入れており、子どもたちも静かにしないといけない場で話をしている人への問題意識を持っています。

■委員

騒ぐことで嫌な思いをする人もいるということを知ること大事だと思います。

■委員

子どもたちが騒いでいる間は紙芝居などを止めました。すると、おはなしを聞きたい他の子が注意することもあり、一番効果がありました。

■委員

子どもが館内で話をしても良い日が毎月23日頃のキッズデーかと思っています。その日以外は静かに図書館を利用する必要がありますので、騒いでいる子どもに大人が注意することは必要だと思います。

■委員

図書館は静かにしないといけない所だと思うと利用をためらう人もいます。どこでラインを引くか難しいですが、図書館を利用していく中でルールを自然と身につけていくことが大事だと思います。

■委員

県でも図書館教育に力を入れており、授業で学校図書館を多く使うようにしています。憩いの場として利用する時や静かに学習する時など、状況に応じて、周りの人のことを考えるように指導していく必要があると感じました。

■委員

みんなが楽しめる空間にしましょうという相手意識を持つことが必要だと子どもたちも考えています。

■事務局

図書館での会話の是非について貴重なご意見をたくさんいただきありがとうございます。図書館で静かにしすぎなくてもよい日を増やすことで利用が増えるのであれば、そのような方向も検討したいということでアンケート項目に入れています。また、複数選択可能な設問について、案では選択肢を3つまでとしていますが増やした方がよいかについても御意見をお願いします。

■委員

魅力的な項目が多いので、もう少し増やしてほしいと思います。

■事務局

増やす方向で検討します。

■会長

アンケート結果をどのように計画に落とし込むか、計画が進んだ後に満足度がどのように変化したかの基準が合っていれば良いと思いますので、そのあたりを含めて検討してください。どの地域の方がどのように利用されているのかも反映できると良いと思います。

■委員

小学校の保護者に回答してもらうのは良いと思いますが、ウェブのアンケートフォームだとどの程度返答があるか心配です。

■委員

アンケートに学校図書館との連携強化についての項目がありますが、学校司書はどの程度の方が兼務されていますか。

■事務局

学校司書は全部で11名で、そのうち5名の方が2校を兼務されています。

■委員

郵送貸出について具体的に決まったことがあれば教えてください。

■事務局

検討の結果、実施する方向で進めていきたいと思います。

■委員

アンケートでどのような資料をよく利用されているのか尋ねると良いと思います。利用者が求める形態が分かるのではないのでしょうか。

■事務局

年代別分類別の利用統計を出力可能ですが、アンケートで直接聞くのも良いと思いますので検討します。

■会長

計画に落とし込みたいことがあればアンケートをとっておくことが必要かと思います。再度アンケート項目を事務局で精査して実施してください。

協議事項（2）令和8年度の事業（案）について

- ・事務局、資料に基づき説明

■委員

多くの本を購入されていますが、リクエストを積極的に受付可能ですか。

■事務局

リクエストに応えることは図書館の基本的なサービスです。購入冊数の中にリクエストを受けて購入した本も含まれています。新規購入や相互貸借でリクエストにお答えしていますので積極的にご利用ください。

■委員

どの本を以前借りたか分かるので、読書手帳を実施してもらえるとうれしいです。

■委員

過去に借りた本を確認することはできますか。

■事務局

図書館ではできませんが、ウェブサイト上で自分の貸出履歴を残すことはできます。

■委員

ブックカバーのデザインをもう少し変更しても良いかと思います。

■事務局

ブックカバーについては、米原の郷土愛を育んでいく方向で米原の景色を載せています。今後やり方も含めて検討していきます。

■会長

こちらは館内事業の計画案ですが、次年度は小学校に対してどのような取組を行うといった企画事業の計画案も図書館協議会に出していただきたいと思います。

■事務局

今回は次年度予算の関係で出せませんが、次回の図書館協議会で提

	<p>示します。</p> <p>4 その他 ・事務局、説明</p> <p>閉会あいさつ</p> <p>■副会長 学校図書館と公共図書館との連携に力を入れるとのことですが、教師や学校司書の関わり方で大きく変わってきます。単年度では活発な取組を行っていてもなかなか継続して広がっていかないことが課題だと思います。すべての学校がレベルアップできるような取組を市全体で実施していただくと、もっと学校図書館との連携が深まっていくと思います。</p>
--	---

<p>会議の公開・非公開の別</p>	<p>■公開 <u>傍聴者： 0人</u></p> <p><input type="checkbox"/>一部公開</p> <p><input type="checkbox"/>非公開</p> <p>一部公開または非公開とした理由 (質問および発言者の委員名)</p>
<p>会議録の開示・非開示の別</p>	<p>■開示</p> <p><input type="checkbox"/>一部開示(根拠法令等：)</p> <p><input type="checkbox"/>非開示(根拠法令等：)</p>
<p>全部記録の有無</p>	<p>会議の全部記録 <input type="checkbox"/>有 <input checked="" type="checkbox"/>無</p> <p>録音テープ記録 <input type="checkbox"/>有 <input checked="" type="checkbox"/>無</p>
<p>担当課</p>	<p>教育部 米原市立近江図書館 (内線 6540)</p>